令和5年度当初予算(一般会計)の概要

I 予算編成の基本的考え方

1 総論

今般、令和5年度からの香川づくりの指針となる「香川県総合計画の見直し骨子案」を示したところであり、今後はこれに沿って、基本目標である『人生100年時代のフロンティア県の実現』に向け、「県民100万人計画」、「デジタル田園都市100計画」、「にぎわい100計画」の3つを基本方針として、人生100年時代といわれる時期の到来を迎える中、県民の安全な暮らしを守り、県経済を発展させ、香川県の未来を次の世代に繋いでいく必要がある。また、本県が直面する喫緊の課題である、新型コロナウイルス感染症対策や原油・物価高騰対策をはじめ、少子高齢化の進行による社会保障関係経費の累増や老朽化した施設の修繕・更新などへの対応、防災・減災対策、人口減少対策や地域活性化の取組みなどに対しては、力点を置いて取り組む必要がある。

一方で、金利上昇による公債費の増加懸念などの要素もあり歳出増が見込まれる中、実質的な一般財源総額は、特殊な要因を除きここ数年、約2,600億円前後で推移し、本県財政の先行きは予断を許さない状況にあるため、財政規律の確保に留意し、計画的で持続可能な財政運営を行うことと、山積する諸課題に着実に対応しつつ、香川の将来を見通し、その発展を実現していくために各種施策の積極的な推進の両立が必要となっている。

こうした中、令和5年度の予算編成においては、施策を再構築のうえ、重点化を図り、「香川県総合計画の見直し骨子案」に掲げる17の重点施策を推進することとしている。

具体的には、施策の有効性の観点等からの事務事業の見直しやスクラップ・アンド・ビルドの強化などに全庁的に取り組み、財源確保に努める一方で、喫緊の課題である、新型コロナウイルス感染症対策・原油価格、物価高騰対策、加速する少子化の局面打開を図る対応、経済と財政の好循環を生み出すための企業誘致やスタートアップへの支援、防災・減災、国土強靭化にも資する物流・人流を支えるネットワークの整備、ウィズコロナに向けた観光誘客やにぎわいづくりなどの人口減少対策・地域活力向上対策に対しては、国庫支出金等も積極的に活用しながら予算を重点配分し、本県の将来の発展に資する施策に積極的に取り組むこととしたところである。

Ⅱ 予算の規模と財源等

1 予算規模は、前年度より約70億円減少

〇 一般会計予算額: 488, 320百万円

(単位:百万円、%)

| R 5 当初 | R 4 当初 | 増減額 | 増減率 | 地方財政計画※2 |
|----------|-----------------------|-----------------|--------------|----------|
| 488, 320 | 495, 280 | ▲ 6, 960 | ▲ 1.4 | 約+1.6 |
| 488, 320 | ※ 1 (486, 894) | (+1, 426) | (+0.3) | <約+0.5> |

^{※1 ()}は左から、東京地区県有資産権利変換等金銭給付積立金を除いた R4 当初予算額、 増減額、増減率

〇 6年ぶりに減少

〇 過去20年でR4当初に次ぐ2番目の規模

【主な増減要因】

| · 東京地区県有資産権利変換等金銭給付積立金 | ▲8,386 百万円 |
|---------------------------|------------|
| • 税収関連交付金 | +3,801 百万円 |
| ・防災行政無線機能強化事業 | ▲302 百万円 |
| • 豊島廃棄物等処理施設撤去等事業 | ▲982 百万円 |
| • 介護給付費負担金等 | +185 百万円 |
| • 後期高齢者医療費 | +608 百万円 |
| ・第3期かがわ健やかこども基金事業 | +300 百万円 |
| ・子ども医療費助成事業 | +236 百万円 |
| ・出産・子育て応援交付金事業 | +135 百万円 |
| ・香川県企業誘致条例に基づく助成金 | +541 百万円 |
| • 公共土木施設長寿命化事業 | +1,005 百万円 |
| ・綾川治水ダム建設事業費(長柄ダム再開発) | +526 百万円 |
| ・湊川総合開発費(五名ダム再開発) | +293 百万円 |
| ・サンポート高松地区都市再生整備事業 | +285 百万円 |
| ・坂出警察署整備事業 | ▲941 百万円 |
| • 県立高校教室空調経費公費化事業 | +174 百万円 |
| · 小豆地域特別支援学校整備事業 | ▲438 百万円 |
| ・老朽校舎改築事業 | ▲1,154 百万円 |
| ・東讃地域の統合高校整備推進事業 | +796 百万円 |
| ・香川県立アリーナ整備事業 | +3,854 百万円 |
| ・新型コロナウイルス感染症対策事業(全国旅行支援) | ▲4,866 百万円 |
| ・新型コロナウイルス感染症対策事業(上記以外) | +1,624 百万円 |
| • 長期投資準備基金積立金 | ▲1,000 百万円 |
| ・職員給与費(退職手当除く) | +492 百万円 |
| • 職員退職手当 | ▲4,857 百万円 |
| • 職員退職手当基金積立金 | +2,548 百万円 |

^{※2} 地方財政計画は「通常収支分」の増減率、< >は水準超経費を除いた増減率

○ 臨時財政対策債を除く県債、県債全体ともに県債残高は減少。

(県債残高〔一般会計〕)

(単位:億円)

| | R 5年度末 (見込) | R 4 年度末 (見込) | 増減額 |
|----------------|----------------|-----------------|--------------|
| 臨時財政対策債を除く県債残高 | 4,650 | 4,680 | ▲ 30 |
| 県 債 全 体 | 7, 968 | 8, 182 | ▲ 214 |

2 一般財源総額の確保

歳入面においては、県税、地方交付税、地方消費税清算金が増加する一方、臨時財政対策債が減少することなどから、税収関連の市町への交付金の影響を除く実質の一般 財源総額は微増にとどまるものと見込んでいる。

今後とも、安定的かつ持続可能な財政運営が可能となるよう、一般財源総額を確保するとともに、地方交付税の確保・充実を、国に強く働きかけていく。

(一般財源総額)

(単位:億円)

| | | (- | 中压, [2] |
|------------|--------|--------|-------------|
| | R 5 当初 | R 4 当初 | 増減額 |
| 県税 | 1, 292 | 1, 266 | +26 |
| 地 方 交 付 税 | 1, 241 | 1, 221 | +20 |
| 臨時財政対策債 | 50 | 107 | ▲ 57 |
| そ の 他 | 681 | 627 | +54 |
| うち地方消費税清算金 | 516 | 462 | +54 |
| うち地方譲与税 | 156 | 155 | +1 |
| 合 計 (A) | 3, 264 | 3, 221 | +43 |
| 税収関連交付金 | 654 | 616 | +38 |
| 一般財源総額(実質) | 2, 610 | 2, 605 | +5 |

Ⅲ 歳入

1 県 税

○ 県税は、法人事業税や地方消費税などの税目で増加し、2年連続の増加となった。

129, 177百万円

(単位:百万円、%)

| R 5 当初 | R 4 当初 | 増減額 | 増減率 | 地方財政計画 |
|----------|----------|--------|------|-------------|
| 129, 177 | 126, 575 | +2,602 | +2.1 | +4.0 (+5.5) |

※地方財政計画欄の()は、「通常収支分」の道府県分の増減率

○ 主な増減

事業税(法人) + 14.6億円(対前年度比 + 5.0%) 地方消費税 + 17.0億円(対前年度比 + 5.5%) 県民税(株式等譲渡所得割) ▲ 4.2億円(対前年度比 ▲ 27.5%) 自動車税 ▲ 1.3億円(対前年度比 ▲ 0.9%) など

2 地方交付税

○ 国の地方財政計画の見込み等により、5年連続の増加となった。

124, 100百万円

(単位:百万円、%)

| R 5 当初 | R 4 当初 | 増減額 | 増減率 | 地方財政計画 |
|----------|----------|--------|------|--------|
| 124, 100 | 122, 100 | +2,000 | +1.6 | +1.7 |

※地方財政計画欄は、「通常収支分」の増減率

3 県 債

(1) 県債発行額

臨時財政対策債を除く県債は増加する一方、臨時財政対策債は減少となった。

(単位:百万円)

| | R 5 当初 | R 4 当初 | 増減額 |
|--------------|---------|---------|-----------------|
| 県債発行額 | 31, 517 | 36, 364 | ▲ 4,847 |
| 臨時財政対策債を除く県債 | 26, 517 | 25, 664 | +853 |
| 臨時財政対策債 | 5, 000 | 10, 700 | ▲ 5, 700 |

(2) プライマリーバランス

プライマリーバランスは黒字となった。

(臨時財政対策債を除く県債)

(単位:百万円)

| | R 5 当初 | R 4 当初 |
|------------|---------|---------|
| 県債発行額 | 26, 517 | 25, 664 |
| 公債費 | 36, 423 | 35, 906 |
| プライマリーバランス | 9, 906 | 10, 242 |

(県債全体)

(単位:百万円)

| | R 5 当初 | R 4 当初 |
|------------|---------|---------|
| 県債発行額 | 31, 517 | 36, 364 |
| 公債費 | 61, 708 | 61, 432 |
| プライマリーバランス | 30, 191 | 25, 068 |

(3) 県債残高の推移

臨時財政対策債を除く県債残高は、引き続き減少となる見込み。県債全体の残高 についても、同様に引き続き減少となる見込み。

(単位:億円)

| | R 5年度末 (見込) | R 4 年度末 (見込) | R 3年度末 (決算) |
|----------------|----------------|-----------------|----------------|
| 臨時財政対策債を除く県債残高 | 4,650 | 4, 680 | 4, 736 |
| 県債全体 | 7, 968 | 8, 182 | 8, 410 |

4 基金の取崩し・積立て

(1) 財源対策用基金の取崩し

・財政調整基金取崩し 3,592 百万円 4年度:5,303 百万円

・県債管理基金取崩し8,745 百万円4 年度:5,710 百万円

(2) 特定目的基金の積極的な活用を継続

・19 基金取崩し 6,245 百万円 4 年度:7,209 百万円

(3) 定年延長制度の導入に伴い、令和6年度に必要となる退職手当に充当するための財源を基金に積立て

・職員退職手当基金 2,548 百万円

(4) 基金残高 (単位:百万円、%)

| | R 5年度末見込 | R 4年度補正後 | 増減額 | 増減率 |
|-------------------------|----------|----------|------------------|----------------|
| 財源対策用基金 (財政調整基金+県債管理基金) | 23, 750 | 36, 073 | ▲ 12, 323 | ▲ 34. 2 |
| 特定目的基金 | 31, 335 | 33, 539 | ▲ 2, 204 | ▲ 6. 6 |
| 合 計 | 55, 085 | 69, 612 | ▲ 14, 527 | ▲ 20. 9 |

※「R4年度補正後」欄は、2月補正(当初提案分)後の額

5 デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生推進交付金)の活用

○ 「第2期かがわ創生総合戦略」を推進するため、デジタル田園都市国家構想交付 金を活用する。

(457 百万円)

Ⅳ 歳出

1 人件費

定年延長制度の導入に伴う退職手当の減により、人件費全体は5年連続の減少となった。(退職手当を除く人件費は、人事委員会勧告実施により3年ぶりの増加)

(単位:百万円、%)

| 区分 | R 5 当初 | R 4 当初 | 増減額 | 増減率 |
|--------|----------|----------|-----------------|----------------|
| 退職手当除く | 111, 948 | 111, 456 | +492 | +0.4 |
| 退職手当 | 6, 589 | 11, 446 | ▲ 4,857 | ▲ 42. 4 |
| 合 計 | 118, 537 | 122, 902 | ▲ 4, 365 | ▲ 3. 6 |

2 投資的経費

香川県立アリーナ整備が本格化すること、長柄ダム事業、五名ダム事業などの進 捗にともなう工事費の増などにより、4年ぶりに増加となった。

(単位:百万円、%)

| R 5 当初 | R 4 当初 | 増減額 | 増減率 |
|---------|---------|--------|------|
| 58, 035 | 55, 275 | +2,760 | +5.0 |

【主な増減要因】

| ・香川県立アリーナ整備事業 | +3,854 百万円 |
|------------------------|------------|
| ・綾川治水ダム建設事業費(長柄ダム再開発) | +526 百万円 |
| ・湊川総合開発費(五名ダム再開発) | +293 百万円 |
| ・東讃地域の統合高校整備推進事業 | +796 百万円 |
| ・サンポート高松地区都市再生整備事業 | +285 百万円 |
| • 公共土木施設長寿命化事業 | +1,005 百万円 |
| ・防災行政無線機能強化事業 | ▲302 百万円 |
| ・国営かんがい排水事業香川用水二期地区負担金 | ▲265 百万円 |
| • 香川用水施設緊急改築事業負担金 | ▲115 百万円 |
| • 小豆地域特別支援学校整備事業 | ▲438 百万円 |
| • 老朽校舎改築事業 | ▲1,154 百万円 |
| • 坂出警察署整備事業 | ▲941 百万円 |

(1) 補助事業(国直轄を含む)

(単位:百万円、%)

| R 5 当初 | R 4 当初 | 増減額 | 増減率 |
|---------|---------|--------|------|
| 32, 044 | 29, 758 | +2,286 | +7.7 |

(2) 単独事業

(単位:百万円、%)

| R 5 当初 | R 4 当初 | 増減額 | 増減率 |
|---------|---------|------|------|
| 20, 306 | 19, 832 | +474 | +2.4 |

(3) 災害復旧事業

(単位:百万円、%)

| R 5 当初 | R 4 当初 | 増減額 | 増減率 |
|--------|--------|---------|-----------|
| 5, 685 | 5, 685 | ± 0 | ± 0.0 |

3 事務事業・補助金等の見直し

施策の有効性の観点等から、事務事業の見直しやスクラップ・アンド・ビルドを徹底した。

(1) 事務事業のスクラップ・アンド・ビルド

(単位:百万円)

| | R 5 | 当初 | R 4 当初 | | |
|------|-----|---------|--------|---------|--|
| | 件 数 | 予算額 | 件数 | 予算額 | |
| 新規事業 | 118 | 2, 699 | 96 | 17, 429 | |
| 廃止事業 | 151 | 16, 539 | 117 | 5, 715 | |

※R5 当初廃止事業には、東京地区県有資産権利変換等金銭給付積立金 8,386 百万円のほか、国からの原資で実施した全国旅行支援 4,866 百万円などを含む

(2) 事業の見直し

行政評価結果等を踏まえた検討を行い、事業の廃止・見直しに取り組んだ。

(単位:件、百万円)

| 車光粉 | 事訓 | 1. 公子·安东 | |
|-----|----------|----------|--------------|
| 事業数 | 見直し後(R5) | 見直し前(R4) | 増減額 |
| 162 | 1, 222 | 1, 849 | ▲ 627 |

【主な見直し事業】

- · 公衆無線 L A N 環境整備促進事業
- ・海ごみ発生抑制事業(普及啓発)
- 主任介護支援専門員資質向上事業
- 企業立地用地整備等市町支援事業
- ・ 青色防犯パトロール事業
- 県有施設浄化槽設置整備事業
- 合同就職面接会等開催事業
- ・下水疫学調査検討事業 など

Ⅴ その他

1 消費税率(国・地方)引上げ(5%→10%)に伴う影響

① 歳入

(1) 地方消費税の税率引上げに係る影響額等

| 地方消費税の税率引上げに係る影響額 ① | 17, 676 百万円 |
|--------------------------|-------------|
| 地方消費税清算金収入 ② | 28, 236 百万円 |
| 地方消費税清算金支出 ③ | 17, 514 百万円 |
| 地方消費税市町交付金 ④ | 14, 187 百万円 |
| 引上げ分の地方消費税収(県分)(①+②-③-④) | 14, 211 百万円 |

2 歳出

引上げ分の地方消費税収(県分)(14,211 百万円)の使途 引上げ分の地方消費税収が充てられるとされた社会保障4経費その他 社会保障施策に要する経費に充当(表1参照)

(R5事業費 66,750百万円 〔うち一般財源 61,531百万円〕)

※ 引上げ分の地方消費税収については、社会保障4経費その他社会保障施策 (社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策をいう。)に要する経費に 充てるものとされている。

〇引上げ分の地方消費税収が充てられるとされた社会保障 4 経費 その他社会保障施策に要する経費

(歳入)・引上げ分の地方消費税収

(社会保障財源化分の市町村交付金を除く)

14,211 百万円

(歳出)・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

66,750百万円

【単位:百万円】

表 1 【社会保障 4 経費その他社会保障施策に要する経費】

| X I LILA | | | | 財源 | | <u>- ш. п.</u> | |
|-----------|----------|--------|-------|------|-----|----------------|----------|
| | 事業名 | | | 特定財源 | | 一般財源 | |
| | | | 国庫支出金 | 県債 | その他 | 加文宗)加尔 | |
| | 障害者福祉事業 | 688 | 233 | 0 | 4 | 451 | |
| . — " | 児童福祉事業 | 11,365 | 1,097 | 0 | 89 | 10,179 | |
| 少子化 対策 | 母子福祉事業 | 1,799 | 59 | 0 | 5 | 1,735 | |
| | 教育総務事業 | 296 | 134 | 0 | 0 | 162 | |
| | 小計 | 14,148 | 1,523 | 0 | 98 | 12,527 | |
| | 介護保険事業 | 16,197 | 325 | 0 | 0 | 15,872 | |
| 高齢化 対策 | 高齢者医療事業 | 16,361 | 457 | 0 | 0 | 15,904 | |
| 7 3514 | 小計 | 32,558 | 782 | 0 | 0 | 31,776 | |
| | 医療事業 | 2,212 | 841 | 0 | 236 | 1,135 | |
| | 国民健康保険事業 | 8,809 | 0 | 0 | 0 | 8,809 | |
| | 病院事業 | 3,709 | 0 | 0 | 70 | 3,639 | |
| 医療 | 障害者福祉事業 | 4,268 | 885 | 0 | 0 | 3,383 | |
| | 生活保護扶助事業 | 1,046 | 784 | 0 | 0 | 262 | (参考 |
| | 小計 | 20,044 | 2,510 | 0 | 306 | 17,228 | 引」 地力 |
| | 合計 | 66,750 | 4,815 | 0 | 404 | 61,531 | (1 |

※ 本県のR5社会保障関係経費総額

R 5 99,426 百万円 (一般財源 74,056 百万円)

R 4 98, 123 百万円 (一般財源 72, 224 百万円)

+1,303 百万円(+1,832 百万円)

2 施策の重点化

- 財政健全化に向けた取組みを行いつつ、より一層、施策の選択と集中を徹底し、「香川県総合計画の見直し骨子案」に掲げる17の重点施策、すなわち、
 - ① 「子育て県かがわ」をつくる
 - ② 教育の充実
 - ③ 女性や高齢者、障害者が活躍する社会づくり
 - ④ 安心できる医療・介護体制を構築
 - ⑤ 災害や渇水に強い県土をつくる
 - ⑥ 交通事故や犯罪のない安全安心な社会をつくる
 - ⑦ 人口100万人計画
 - ⑧ 産業拠点香川へ
 - ⑨ 「四国の玄関口」として確かなインフラ整備を進める
 - ⑩ 農林水産業の先進県へ
 - ① 県産品の販路拡大
 - ② あらゆる世代・人材で香川の産業を支える
 - ③ グリーン社会の実現
 - (4) デジタル社会を形成する
 - ⑤ 観光客2割UPを目指して
 - (I) まち全体の美化推進
 - ① 文化芸術、スポーツの振興による地域活性化

に財源を思い切って重点配分し、「県民100万人計画」、「デジタル田園都市100計画」、「にぎわい100計画」を実現するため、効果的でメリハリのある予算となるよう編成した。

3 予算編成のポイント

別紙パワーポイント資料のとおり

[参 考]

1 県税の状況

日本銀行高松支店の金融経済概況(令和5年1月19日)によると県内の景気は、緩やかに持 ち直している。すなわち、設備投資は持ち直している。個人消費は緩やかに持ち直している。住 宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は減少している。こうした中、企業の生産は、一部 に弱めの動きがみられるものの、全体としては持ち直しの基調にある。雇用・所得情勢をみると、 労働需給は緩やかに改善しており、雇用者所得は改善に向かいつつあるとされている。

一方、内閣府の月例経済報告(令和5年1月25日)における景気の先行きについては、この ところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。先行きについては、ウィズコロ ナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的 な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。 また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染拡大の影響 に十分注意する必要があるとされている。

こうした中、個人県民税については、個人の株式等譲渡所得の減少による減収を見込む。

一方、法人二税については、内閣府・財務省「法人企業景気予測調査」(令和4年12月12日) の企業規模別、業種別の経常利益の対前年度増減率を勘案した結果、令和 4 年度当初予算に比べ て増収を見込む。

また、地方消費税については、令和4年度調定見込額を基に、「内閣府年央試算」の令和4年 度名目成長率(2.1%)を考慮し、増収を見込む。

これらのことから、令和5年度当初予算における県税収入は1,291億円余で、令和4年度当初 予算に比べて、率にして 2.1%、額で 26 億円余の増収となる見込みである。

(単位:億円、%)

| 年 度 | H30 | R元 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 |
|---------|--------|------------|--------|--------------|--------|--------|
| 当初予算額 | 1, 225 | 1, 231 | 1, 257 | 1, 152 | 1, 266 | 1, 292 |
| 対前年度増減額 | 20 | 6 | 26 | ▲ 105 | 114 | 26 |
| 対前年度比 | 101.6 | 100.5 | 102. 2 | 91.6 | 109.9 | 102. 1 |
| 決 算 額 | 1, 243 | 1, 241 | 1, 248 | 1, 299 | _ | _ |
| 対前年度増減額 | 4 | A 2 | 7 | 51 | _ | _ |
| 対前年度比 | 100.3 | 99.9 | 100.5 | 104. 1 | | _ |
| 構 成 比 | 26. 6 | 26. 5 | 23. 9 | 23.6 | _ | _ |
| 法人二税 | 331 | 343 | 319 | 339 | (327) | (341) |
| 対前年度増減額 | ▲8 | 12 | ▲24 | 20 | (77) | (14) |

※ ()内は予算額

2 県債の状況(一般会計)

(1) 県債発行額 (単位:億円、%)

| 年 | | 度 | H30 | R元 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 |
|-----|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 当初 | 刀 予 舅 | 算額 | 543 | 525 | 453 | 585 | 364 | 315 |
| (臨貝 | 才債を防 | 余く) | (315) | (318) | (272) | (255) | (257) | (265) |
| 構 | 成 | 比 | 11.8 | 11. 2 | 9.6 | 12. 3 | 7.3 | 6.5 |
| 決 | 算 | 額 | 540 | 526 | 508 | 466 | | |
| 構 | 成 | 比 | 11. 5 | 11. 2 | 9. 7 | 8. 5 | _ | _ |

(2) 県債年度末現在高

(単位:億円) 年 H30 R元 R 2 RЗ R 4 R 5 8, 502 年度末現在高 8,562 8,544 8,410 8, 182 7,968 4,736 4,680 4,650 臨財債を除く 4, 793 4,792 4, 791

※ R3年度までは決算。R4年度、R5年度は見込み。

2 県財政の状況(10年前と比べて)

【平成25年度】 【令和5年度】 一般会計予算 香川県 427,446百万円 488,320百万円 → (114.2) 約920,400億円 指数 (100) 地方財政計画 819,154億円 (112.4)指数 (100) 国 92兆6,115億円 114兆3,812億円 指数 (100) (123.5)歳入内訳 254,090百万円 自主財源 196,911百万円 (52.0%)(構成比 46.1%) 279,580百万円 326,416百万円 - 一般財源 (構成比 65.4%) (66.8%)歳出内訳 義務的経費 229,082百万円 → 235, 232百万円 (構成比 53.6%) (48.2%)55,297百万円 58,035百万円 ·投資的経費 (構成比 12.9%) (11.9%)

普通建設単独事業(受託を除く)

| 香川県 | 23, | 6 3 5 百万円 | | 20,302百万円 |
|--------|------------|-----------|---------------|-----------|
| 指 | | (100) | \rightarrow | (85.9) |
| 地方財政計画 | 50, | 030億円 | | 約63,100億円 |
| 指 | a 数 | (100) | \rightarrow | (126.1) |

【平成25年度】

【令和5年度】

県債発行額 63,812百万円 →

〔臨時財政対策債を除く 27,812百万円

31,517百万円

26,517百万円〕

県債依存度

14.9%

6.5%

〔臨時財政対策債を除く

6.5%

5. 4%]

公債費

63,540百万円 → 61,708百万円

県債残高 5 2 4, 4 7 0 百万円 → 4 6 5, 0 1 9 百万円

(臨時財政対策債を除く)

県民1人当たりの残額 521千円 →

486千円

県債残高 858,027百万円 → 796,786百万円

(臨時財政対策債を含む)

県民1人当たりの残額 853千円 →

833千円

基金年度末残高 17,202百万円 → 23,750百万円

(財政調整基金+県債管理基金)

□令和5年度当初予算 新型コロナウイルス感染症対策、

原油価格・物価高騰対策 16,600百万円

(R4 当: 19, 842百万円)

| | 事業名 | 事業費 (百万円) |
|---|----------------------|--------------|
| 1 | 感染拡大防止対策と医療提供体制の整備 | 14, 710 |
| | ① 相談体制の強化 | 352 |
| | ② 衛生用品の確保等 | 168 |
| | ③ 検査体制の強化 | 1, 698 |
| | ④ 医療提供体制の整備・強化 | 11, 774 |
| | ⑤ 新型コロナウイルスワクチン接種の推進 | 521 |
| | ⑥ 福祉サービス提供体制の確保 | 141 |
| | ⑦情報発信の強化 | 10 |
| | ⑧ その他 | 46 |
| 2 | 雇用の維持・事業の継続 | 1, 402 |
| | ① 雇用の維持 | 2 |
| | ② 事業者の資金繰り対策 | 1, 400 |
| 3 | 県民の生活支援 | 4 |
| | ① 生活支援 | 3 |
| | ②修学継続支援 | 1 |
| 4 | 学校の再開・学びの保障 | 24 |
| | ① 教育体制の緊急整備 | 24 |
| 5 | 地域経済の回復・活性化 | 390 |
| | ① 観光産業の支援 | 382 |
| | ② 農畜水産業の支援 | 8 |
| 6 | 感染症に強い社会・経済構造の構築 | 70 |
| | ① 情報通信技術の普及・浸透 | 46 |
| | ② 感染防止対策の普及・浸透 | 2 |
| | ③ 企業の生産性向上・競争力強化・誘致 | 22 |
| | 合 計 | 16, 600 |

【参考 これまでの予算措置状況】

(単位:百万円)

| | | | | 令和 4 年度 | | | | |
|----------------------|------|--------|--------|---------|-----------------|--------|--------|---------|
| 項目 | R元年度 | R 2 年度 | R 3年度 | R 4 当初 | R4補正 (~2月補正) | 小計 | R 5 当初 | 合計 |
| 予算総額 | 284 | 47,541 | 68,480 | 19,842 | 28,664 | 48,506 | 16,600 | 181,411 |
| 1 感染拡大防止対策と医療提供体制の整備 | 52 | 28,965 | 50,252 | 12,333 | 13,811 | 26,144 | 14,710 | 120,123 |
| 2 雇用の維持・事業の継続 | 0 | 10,303 | 4,935 | 2,081 | 3,382 | 5,463 | 1,402 | 22,103 |
| 3 県民の生活支援 | 232 | 3,127 | 4,449 | 7 | 3,684 | 3,691 | 4 | 11,503 |
| 4 学校の再開・学びの保障 | 0 | 160 | 210 | 59 | 138 | 197 | 24 | 591 |
| 5 地域経済の回復・活性化 | 0 | 4,097 | 7,245 | 5,258 | 7,626 | 12,884 | 390 | 24,616 |
| 6 感染症に強い社会・経済構造の構築 | 0 | 889 | 1,389 | 104 | 23 | 127 | 70 | 2,475 |

□令和5年度当初予算 デジタル化の推進関連予算 <u>2,633,615千円</u>

(R4 当: 2, 173, 260千円)

| 区分 | 部局 | * | 事業名 | 事業費 |
|-----|-----|----------|---------------------------|---------|
| 1 生 | 活分野 | のデ | ジタル化 | 821,710 |
| | 危機 | | 防災アプリ普及啓発・利用促進事業 | 53 |
| | 危機 | | 防災訓練実施事業 | 2,380 |
| | 危機 | | 総合防災情報システム運用事業 | 40,964 |
| | 農水 | * | ため池監視・管理体制強化事業 | 80,000 |
| | 土木 | | 砂防情報システム・水防情報システム運用事業 | 41,369 |
| | 土木 | | 水防情報システム改修事業 | 130,000 |
| | 健福 | | かがわ縁結び支援センター事業 | 6,465 |
| | 健福 | | 放課後児童クラブ等ICT化推進事業 | 6,166 |
| | 健福 | * | 保育所等ICT化推進事業 | 1,780 |
| | 健福 | | 児童相談所体制強化インフラ整備事業 | 2,000 |
| | 健福 | | かがわ健康ポイント事業 | 7,099 |
| | 健福 | | レセプト情報活用診療支援システム改修等事業 | 28,080 |
| | 健福 | | かがわ医療情報ネットワーク運営支援事業 | 21,000 |
| | 健福 | | 介護ロボット・ICT導入集中支援事業 | 60,000 |
| | 健福 | | 障害福祉分野におけるICT・ロボット等導入支援事業 | 9,850 |
| | 土木 | | インフラ分野のデジタル化推進事業 | 1,903 |
| | | | 高松港コンテナターミナル出入管理情報システム運用事 | |
| | 土木 | | 業 | 1,000 |
| | 政策 | * | 空飛ぶクルマ導入検証事業 | 10,740 |
| | 警察 | | 交通安全教育推進体制の充実等事業 | 792 |
| | 警察 | | 高齢者交通安全ガイド事業 | 4,034 |
| | 警察 | * | 県民の安全・安心を守る警察スマート化事業 | 13,750 |
| | | | 安全・安心まちづくりを推進する防犯カメラ設置促進事 | |
| | 警察 | | 業 | 7,000 |
| | 警察 | * | 「STOP!特殊詐欺」被害防止対策プラン | 3,812 |
| | 警察 | | 犯罪に遭いにくいまちづくり事業 | 264 |
| | 警察 | | 初動捜査体制の強化推進事業 | 10.657 |
| | 警察 | | インターネット空間の脅威に対する総合対策事業 | 9,452 |
| | 政策 | | かがわ暮らし魅力発信事業 | 3,691 |
| | 政策 | | お試しテレワーク移住助成事業 | 2,475 |
| | 政策 | | 地方創生テレワークによる移住促進事業 | 16,100 |
| | 政策 | | ワンストップ移住相談窓口サービス提供事業 | 29,780 |
| | 政策 | | U ターン・県内就職促進情報発信・調査事業 | 3,625 |
| | 商労 | | テレワーク拡大による県内転入支援事業 | 3,000 |
| | 教委 | | 情報教育事業 | 10,441 |
| | 教委 | * | 総務事務システムモデル実証事業 | 2,589 |
| | 教委 | | 社会の変化に対応した教育の推進事業 | 102 |
| | 教委 | * | 学校教育情報化推進計画策定事業 | 1,048 |
| | 教委 | * | 教育情報化推進体制整備事業 | 1,200 |
| | 教委 | | 教職員情報環境整備事業等 | 114,538 |
| | 教委 | | 校務支援システム整備事業 | 36,004 |
| | 教委 | + | 校内LAN等維持管理事業 | 32,504 |
| | 教委 | \vdash | 情報教育設備維持管理事業 | 50,281 |
| | 教委 | 1 | 生涯学習情報提供システム運用事業 | 264 |
| | 教委 | 1 | 県立図書館デジタルライブラリー充実事業等 | 1.140 |
| | 政策 | \vdash | 県立ミュージアムシステム等更新事業等 | 528 |
| | 環境 | 1 | ニホンザル加害個体群緊急対策事業 | 11,790 |

| 女分野の | デジタル化 | 503,417 |
|------|---------------------------|---------|
| 政策 | オープンデータ推進事業 | 3,640 |
| 政策 | A I 等の活用による業務効率化推進事業 | 10,455 |
| 政策 | 個別システム開発・運用管理事業 | 1,566 |
| 総務 | 税務関係調査デジタル化推進事業 | 2,555 |
| 政策 | 情報システム推進事業(システム管理費) | 27,999 |
| 警察 | 警察情報管理システム共通基盤移行推進事業 | 79,250 |
| 政策 | オンライン会議環境運用事業 | 6,029 |
| 政策 | システム管理費 | 58,216 |
| 政策 | 市町職員研修費 | 2,390 |
| 政策 | 公的個人認証サービス運営事業 | 27,753 |
| 政策 | 地方公共団体情報システム機構負担金 | 1,800 |
| 政策 | 基幹系情報システム運用事業(電子申請・届出システ | 68,006 |
| 以束 | ム、公共施設予約決済システム、文書管理システム等) | 00,000 |
| 総務 | eLTAXシステム運用費 | 3,331 |
| 総務 | 地方税共同機構事業費 | 52,533 |
| 土木 | 建設業許可・経営事項審査電子申請システム運用事業 | 2,589 |
| 警察 | OSS共同利用型システム構築事業 | 53,035 |
| 警察 | マルチへ。イメントネットワーク運営経費 | 2,805 |
| 総務 | スマホ決済・コンビニ・ペイジー収納事業 | 23,084 |
| 総務 | 県税滞納整理特別対策事業費 | 840 |
| 総務 | 税務システム改修経費 | 50,240 |
| 出納 | ★ 行政手続等電子化推進事業 | 2,779 |
| 総務 | 文書館システム・簿冊情報検索システム運用事業等 | 9,057 |
| 議会 | ★ 香川県議会ペーパーレス会議システム整備事業 | 13,465 |

| 区分 | 部局 | 事業名 | 事業費 |
|-----|--------------|--|---------|
| 2 産 | 業分野(| のデジタル化 | 426,095 |
| | 商労 | 超スマート社会実現化事業 | 72,271 |
| | 商労 | アジアビジネス展開支援事業(オンライン商談会) | 7,832 |
| | 政策 | 情報通信関連産業育成・誘致事業(Setouchi-i-Base運 営) | 30,838 |
| | 商労 | 新規産業創出支援センター運営管理費 (情報通信型イン キュベート工房管理) | 648 |
| | 商労 | I Tスクエア運営費補助 | 5,396 |
| | 商労 | 企業誘致助成制度に基づく誘致 | _ |
| | 環境・農 水・土木 | 電子納品推進事業 | 2,587 |
| | 土木 | 魅力ある建設現場推進事業 | 7,000 |
| | 商労 | 多様な働き方推進事業 | 11,200 |
| | 商労 | 働き方改革推進助成事業 | 3,100 |
| | 交流 | デジタルマーケティング観光誘客推進事業 | 25,100 |
| | 交流 | 国際イベント等を活用した誘客対策事業 (うち観光情報 発信等) | 2,000 |
| | 農水 | スマート農業技術加速化実証プロジェクト事業 | 9,300 |
| | 農水 | スマート農業普及啓発促進事業 | 556 |
| | 農水 | スマート農業技術導入支援事業 | 10,000 |
| | 農水 | ★ 次世代の香川型施設園芸プラットフォーム開発事業 | 17,266 |
| | 農水 | みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業 | 2,400 |
| | 農水 | イチゴの開花予測モデル開発事業 | 1,850 |
| | 農水 | データ駆動型農業の実践体制づくり支援事業 | 512 |
| | 農水 | ★ サステナブル畜産システム推進事業費 | 3,000 |
| | 農水 | 海況等解析予報事業 | 371 |
| | 農水 | 漁獲管理情報処理システム運営事業 | 1,802 |
| | 農水 | ★ 漁獲報告ウェブシステム開発事業 | 9,000 |
| | 環境 | 森林整備等推進活動支援事業 | 300 |
| | 交流 | 県産品アンテナショップ機能強化事業 | 1,135 |
| | 交流 | 香川の逸品戦略的販路拡大事業 | 10,933 |
| | 交流 | 伝統的工芸品等販路拡大事業 | 2,200 |
| | 交流 | 観光客「かがわの食」プロモーション事業 | 2,200 |
| | 環境 | かがわスマートハウス促進事業 | 168,750 |
| | 環境 | ★ 初期費用ゼロ太陽光発電設備導入促進事業 | 2,000 |
| | 環境 | ★ 地域脱炭素導入支援事業 | 5,000 |
| | 環境 | 造林事業 | 550 |
| | 商労 | 地方版ハローワーク運営事業 (うち就職支援サイト運営) | 1,698 |
| | 商労 | 若者の就職支援拠点事業 | 7,300 |

| デジタ | ル環 | 竟の整備 | 529,894 |
|---|--------|---|--|
| 政策 | Ť | 情報セキュリティ対策強化事業 | 86,474 |
| 政策 | VII. | 個人情報保護審議会運営費 | 59 |
| 危機 | 睫 | 消費者行政推進事業 | 4,616 |
| 健福 | Ē | ネット・ゲーム依存予防対策事業 | 2,000 |
| 教委 | TITL. | 子どものネット依存対策・ネット利用適正化推進事業 | 1,629 |
| 政策 | NI VII | マイナンバーカード普及促進事業 | 3,873 |
| 政策 | NI VII | 情報通信交流館維持管理・運営委託費等 | 249,646 |
| 総務 | ķ | 行政情報提供システム開発・運用事業 | 8,007 |
| 政策 | Alf | 官民連携DX推進事業 | 82,388 |
| 政策 | ž 🖠 | データ連携基盤整備事業 | 30,000 |
| | | A.A. B. W. W. W. W. W. | |
| 政策 | Ě | デジタル化推進事業 | 1,942 |
| 政策 | | デジタル化推進事業 住民基本台帳ネットワークシステム運営事業 | 1,942 59,260 |
| 政策 | ŧ | | |
| 政策 | ル人 | 住民基本台帳ネットワークシステム運営事業 | 59,260 |
| 政策 ジタ | ル人な | 住民基本台帳ネットワークシステム運営事業 オの育成 | 59,260 352,499 |
| 政策 デ ジタ 政策 | ル人材 | 住民基本台帳ネマトワークンステム運営事業 オの育成 人材育成事業 | 59,260 352,499 42,910 |
| 政策 デ ジタ 政策 商労 | ル人な | 住民基本台帳ネットワークシステム運営事業 オ の育成 人材育成事業 特定分野の人材確保拠点事業 | 59,260 352,499 42,910 1,350 |
| 政策 デジタ 政策 商労 | ル人オ | 住民基本台帳ネットワークシステム運営事業 オの育成 人材育成事業 特定分野の人材確保拠点事業 情報教育事業 | 59,260 352,499 42,910 1,350 2,935 |
| 政策 デジタ 政策 商労 教委 | ル人な | 住民基本台帳ネットワークシステム運営事業 オの育成 人材育成事業 特定分野の人材確保拠点事業 情報教育事業 「さぬきっ子学力向上」事業 | 59,260 352,499 42,910 1,350 2,935 1,000 |
| 政策 デジタ 政策 商労 教委 教委 | ル人オ | 住民基本台帳ネットワークンステム運営事業 オの育成 人材育成事業 特定分野の人材確保拠点事業 情報教育事業 「さぬきっ子学力向上」事業 情報教育設備維持管理事業 新しい学びのための環境整備事業 | 59,260 352,499 42,910 1,350 2,935 1,000 145,175 |
| 政策 ジタ 政策 商学 教委 教委 教委 | ル人材 | 住民基本台帳ネットワークンステム運営事業 オの育成 人材育成事業 特定分野の人材確保拠点事業 情報教育事業 「さぬきっ子学力向上」事業 情報教育設備維持管理事業 新しい学びのための環境整備事業 GIGAスクール運営支援センター整備事業 | 59,260 352,499 42,910 1,350 2,935 1,000 145,175 50,342 |
| 政策デジタ政策政策教策教委教委教委教委教委教委 | ル人な | 住民基本台帳ネットワークンステム運営事業 オの育成 人材育成事業 特定分野の人材確保拠点事業 情報教育事業 「さぬきっ子学力向上」事業 情報教育設備維持管理事業 新しい学びのための環境整備事業 GIGAスクール運営支援センター整備事業 | 59,260 352,499 42,910 1,350 2,935 1,000 145,175 50,342 24,500 |
| び タび タび タ致 す タ致 す タ教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 | リレ人オ | 住民基本台帳ネトワークシステム運営事業 オの育成 人材育成事業 特定分野の人材確保拠点事業 情報教育事業 「さぬきっ子学力向上」事業 情報教育設備維持管理事業 新しい学びのための環境整備事業 GIGAスクール運営支援センター整備事業 ICT支援員活用事業 | 59,260 352,499 42,910 1,350 2,935 1,000 145,175 50,342 24,500 15,840 2,383 |
| 政策デジタ政策政策教教委教教委教教委教教委教委教委教委 | リレ人オ | 住民基本台帳ネットワークシステム運営事業 オの育成 人材育成事業 特定分野の人材確保拠点事業 情報教育事業 「さぬきっ子学力向上」事業 情報教育設備維持管理事業 新しい学びのための環境整備事業 GIGAスクール運営支援センター整備事業 ICT支援員活用事業 主体的な学びを支援するICT活用事業 | 59,260 352,499 42,910 1,350 2,935 1,000 145,175 50,342 24,500 15,840 |

□令和5年度当初予算 脱炭素社会に向けた地球温暖化対策関連予算

1, 097, 469千円

(R4 当: 6 2 4, 3 5 3 千円)

(千円)

| 施策の柱 | 事業名 | (十円) R5当初 |
|----------------------------|-----------------------------------|--------------|
| ルビス・リン・仕 | | |
| | かがわスマートハウス促進事業 | 167, 750 |
| | かがわゼロカーボンシフト支援事業 | 12, 911 |
| 重点取組分野① 家庭・企業の脱炭素推進 | ★高松港港湾脱炭素化(カーボンニュートラルポート)推進計画策定事業 | 20, 000 |
| (合計:588,699千円) | 省エネ設備更新ESCO導入モデル事業 | 219, 719 |
| | 県有施設LED化推進事業 | 96, 679 |
| | その他 | 71, 640 |
| 重点取組分野② | ★初期費用ゼロ太陽光発電設備導入促進事業 | 2, 000 |
| 太陽光(熱)エネルギーの 最大限活用 | 太陽光発電設備導入可能性調査事業 | 10, 000 |
| (合計:17,000千円) | ★地域脱炭素導入支援事業 | 5, 000 |
| | 造林事業 | 177, 946 |
| 幸上玩似八明 (魚) | 森林・竹林整備緊急対策事業 | 47, 356 |
| 重点取組分野③ 吸収源対策 | 香川県産木材住宅助成事業 | 8, 500 |
| (合計:370,331千円) | 木とふれあう空間整備支援事業 | 2, 200 |
| | 水産物供給基盤整備事業 | 134, 329 |
| 重点取組分野④ 新エネルギーの利活用 | ★カーボンニュートラルポート形成支援助成金 | _ |
| | 香川県地域脱炭素推進協議会運営事業 | 699 |
| | 省エネ県民運動促進事業 | 3, 464 |
| | 省エネ設備機器等普及促進事業 | 436 |
| | ★プラスチック等資源循環促進事業 | 3, 500 |
| | 食品ロス・プラスチック削減推進事業 | 1, 550 |
| | 水素エネルギー利用促進普及啓発事業 | 309 |
| その他の取り組み (合計:121,439千円) | 小水力発電導入検討事業 | 10, 000 |
| (121, 400) 11/ | ★サステナブル畜産システム推進事業 | 3, 000 |
| | エネルギー関連産業育成支援事業 | 4, 022 |
| | フロン回収推進事業 | 455 |
| | 環境にやさしい農業推進事業 | 42, 689 |
| | 気候変動適応策連携推進事業 | 7, 212 |
| | その他 | 44, 103 |
| | 合 計 | 1, 097, 469 |

□令和5年度当初予算 防災・減災対策関連予算

20, 493, 374千円

(R4 当: 16, 693, 278千円)

| | V 0770 8-4-1 | | | | U. m. 0 | | 単位:千円 |
|---------|-------------------------|---------|-----------|-------|--|---------------|--------|
| ハード対策 | | | | ソフト対策 | | | 670,74 |
| 分野① | 【河川·砂防】 | | 9,058,754 | | 【県民の防災意識向上】 | | 5,14 |
| | 砂防事業等(一部) | 河川砂防課 | 981,300 | | 男女共同参画協働事業 | 男女参画・県民活動課 | 1,00 |
| | 地すべり対策事業 | 河川砂防課 | 30,700 | | 防災意識普及啓発・防災教育推進事業 | 危機管理課 | 26 |
| | 急傾斜地崩壊対策事業 | 河川砂防課 | 164,700 | | ★ 県民防災対策促進事業 | 危機管理課 | 3,88 |
| | 津波等対策河川事業※公共 | 河川砂防課 | 718,816 | 分野⑨ | 【防災教育・防災リーダー等人材育成】 | | 7,82 |
| | 津波等対策河川事業※単独 | 河川砂防課 | 81,184 | | 外国人住民と共に暮らす香川づくり推進事業(一部) | 国際課 | 1,34 |
| | 直轄河川改修費負担金 | 河川砂防課 | 300,000 | | 災害時医療体制整備事業(一部) | 医務国保課 | 4,58 |
| | 河川改修事業等(一部) | 河川砂防課 | 2,492,650 | | 学校安全総合支援事業(一部) | 保健体育課 | 1,89 |
| | 砂防整備事業等 | 河川砂防課 | 412,100 | 分野⑩ | 【防災情報の収集・伝達】 | | 465,84 |
| | 市町急傾斜地施設整備費補助 | 河川砂防課 | 95,250 | | 防災行政無線機能強化事業 | 危機管理課 | 183,80 |
| | 広域河川改修事業等(一部) | 河川砂防課 | 1,615,780 | | 防災アプリ普及啓発・利用促進事業 | 危機管理課 | 5 |
| | 綾川治水ダム建設事業 | 河川砂防課 | 1,104,000 | | ★ ため池監視・管理体制強化事業 | 土地改良課 | 80,00 |
| | 湊川総合開発事業 | 河川砂防課 | 500,000 | | 広域河川改修事業等(一部) | 河川砂防課 | 187,44 |
| | 河川·砂防施設長寿命化事業 | 河川砂防課 | 562,274 | ŀ | 砂防事業等(一部) | 河川砂防課 | 14,54 |
| 分野② | 【港湾·海岸】 | | 2,112,873 | 分野⑪ | 【防災訓練】 | | 8,81 |
| | 地震·津波対策事業 | 水産課 | 56,720 | | 災害ボランティア等との連携強化事業 | 男女参画・県民活動課 | 63 |
| | 海岸改修事業 | 河川砂防課 | 77,000 | | 防災訓練実施事業 | 危機管理課 | 2,69 |
| | 津波等対策海岸事業 | 河川砂防課 | 105,000 | | 国民保護訓練実施事業 | 危機管理課 | 2,25 |
| | 港湾·海岸施設長寿命化事業 | 港湾課 | 770,153 | | 災害対応実践力強化訓練事業 | 危機管理課 | 38 |
| | 津波等対策港湾海岸事業 | 港湾課 | 1,050,000 | | 災害時連絡員派遣訓練等事業(一部) | 危機管理課 | 10 |
| | 港湾海岸保全施設整備事業等 | 港湾課 | 54,000 | | 災害廃棄物処理広域訓練事業 | 廃棄物対策課 | 35 |
| 分野③ | 【道路】 | | 3,446,769 | | ★ 災害時医療体制整備事業(一部) | 医務国保課 | 2,39 |
| | 道路整備交付金事業(一部) | 道路課 | 342.260 | O 分野⑫ | 【備蓄物資の整備】 | | 21,81 |
| | 道路災害防除事業 | 道路課 | 417,780 | | 支援物資供給体制整備事業 | 危機管理課 | 60 |
| | 道路環境改善事業(一部) | 道路課 | 10,460 | | 備蓄物資整備事業 | 危機管理課 | 18,73 |
| | 道路施設長寿化事業 | 道路課 | 2,022,430 | | 震災時用医薬品確保事業 | 薬務課 | 2,15 |
| | 街路環境改善事業 | 都市計画課 | 172,500 | | 動物愛護センター運営管理費(一部) | 生活衛生課 | 32 |
| | 街路整備交付金事業(一部) | 都市計画課 | | 分野(3) | 【防災・減災推進体制の整備】 | | 111,52 |
| 分野④ | 【ため池】 | | 2,407,127 | | 地域防災力強化促進事業 | 危機管理課 | 11,54 |
| ,,,,, | 県営ため池等整備事業(一般型) | 土地改良課 | 619,185 | | 災害時連絡員派遣訓練等事業(一部) | 危機管理課 | 1,52 |
| | 県営ため池等整備事業(地域ため池総合整備事業) | 土地改良課 | 1,505,942 | | ★ 自助·共助対策推進事業 | 危機管理課 | 60,00 |
| | 県営ため池緊急防災対策事業(耐震性点検調査) | 土地改良課 | 120,000 | | 災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)体制整備事業 | 健康福祉総務課 | 44 |
| | 小規模ため池防災対策特別事業 | 土地改良課 | 162,000 | | 災害派遣福祉チーム(DWAT)体制整備事業 | 健康福祉総務課 | 4,75 |
| 分野⑤ | 【公共施設】 | 工地以及床 | 1,555,696 | | 災害派遣精神医療チーム(DPAT)体制整備事業 | 障害福祉課 | 1,08 |
|)] ±1@ | 生活基盤施設耐震化等交付金事業 | 水資源対策課 | 1,333,090 | | ★ 盛土規制法基礎調査事業 | 建築指導課 | 31,77 |
| | ★ 県民ホール大ホール棟改修基本方針策定事業 | 文化振興課 | 24,200 | | 学校安全総合支援事業(一部) | 保健体育課 | 41 |
| | 県有建物長寿命化推進事業 | 財産経営課 | | 分野(4) | 【その他ソフト対策】 | 体链径目沫 | |
| | ★ 高松合同庁舎整備事業 | 財産経営課 | 23,018 | | 地域強靭化研究事業 | 各地 然如ஊ | 49,77 |
| | | | · | | プロ・以う虫ギが1しいて 九・尹 未 災害派遣における新型コロナウイルス感染症対策事業 | 危機管理課 | 10,32 |
| | かがわ国際会議場吊り天井改修事業 | 交流推進課 | 22,600 | | | 危機管理課 | 56 |
| | 粟島海洋記念公園施設整備事業 | 交流推進課 | 85,167 | | 災害時医療確保事業 | 医務国保課 | 1,91 |
| /\ W7 @ | 公園施設長寿化事業 | 都市計画課 | 3,500 | | 災害医療コーディネーター事業 | 医務国保課 | 16 |
| 分野⑥ | 【民間住宅】 | A | 162,440 | | 中小企業BCP策定運用促進事業(一部★) | 経営支援課 | 6,30 |
| | 民間住宅耐震対策支援事業 | 住宅課 | 59,363 | | ため池保全管理センター支援事業 | 土地改良課 | 21,00 |
| | 空き家対策総合推進事業 | 住宅課 | 1,377 | | 田んぼダム推進事業 | 土地改良課 | 9,50 |
| | 老朽危険空き家除却支援事業 | 住宅課 | 101,700 | | | | |
| 分野⑦ | 【その他ハード対策】 | | 1,078,975 | | | | |
| | 治山事業 | みどり整備課 | 721,205 | | | | |
| | 造林事業 | みどり整備課 | 191,715 | 1 | | | - Alle |
| | 地域介護・福祉空間整備等事業(一部) | 長寿社会対策課 | 56,677 | 1 | | ★は新規事 | 業 |
| | 《宝哇医康休斯敦进事業/一如》 | 医致固促钾 | 0 5 4 6 | • | | | |

★は新規事業

(危機管理総局とりまとめ)

8,546

53,851

3,595

15,386

22,000

6,000

医務国保課

医務国保課

土地改良課

災害時医療体制整備事業(一部)

地域災害拠点病院施設·設備整備事業

団体営農業水路等防災減災対策事業

緊急輸送道路沿道建築物耐震対策支援事業

民間建築物耐震対策支援事業

園芸産地における事業継続強化事業 農業生産流通課

□令和5年度当初予算

少子化対策局面打開パッケージ予算 1,837,131千円

(R4当:945,733千円)

(単位:千円)

| 施策の柱 | 事業名 | 令和5年度 事業費(A) | 令和4年度 事業費(B) | 増減 (A-B) |
|-------------------|--------------------------------------|-----------------|-----------------|------------------|
| | 子ども医療費助成事業 (★小学校3年生まで拡充(所得制限なし)) | 1, 007, 444 | 771, 004 | 236, 440 |
| | 出産・子育て応援交付金事業 | 134, 712 | 0 | 134, 712 |
| 奴汝松岳担办 据法 | 不妊治療助成事業 | 71, 600 | 116, 997 | ▲ 45, 397 |
| 経済的負担の軽減 - | ★ 産後ケア交通費補助事業 | 3, 066 | 0 | 3, 066 |
| | ★ 県立高校教室空調経費公費化事業 | 173, 846 | 0 | 173, 846 |
| | 小計 | 1, 390, 668 | 888, 001 | 502, 667 |
| | ★ 第3期かがわ健やか子ども基金事業 | 300, 000 | 0 | 300, 000 |
| | ★ 保護者・保育者負担軽減のための 紙おむつ処分支援事業 | 14, 000 | 0 | 14, 000 |
| | ★ 子育て拠点の充実に向けた調査・検討 | 1, 000 | 0 | 1, 000 |
| 子育て拠点の充実 | ★ 派遣保育士による保育の受け皿拡大事業 | 23, 760 | 0 | 23, 760 |
| | ★ 派遣保育士による一時預かり拡大事業 | 15, 840 | 0 | 15, 840 |
| | ★ 保育所等 I C T 化推進事業 | 1, 780 | 0 | 1, 780 |
| | 小計 | 356, 380 | 0 | 356, 380 |
| | ★ 次代を担う若者のライフデザイン講座事業 | 2, 090 | 738 | 1, 352 |
| | ★ 結婚・子育て応援情報発信事業 | 1, 125 | 1, 000 | 125 |
| | かがわ縁結び支援センター事業 (★性格診断機能追加) | 44, 661 | 41, 637 | 3, 024 |
| | ★ 男性の家事・育児参画の推進 | 5, 511 | 1, 000 | 4, 511 |
| | ★ 女性の働く未来応援事業 | 1, 900 | 0 | 1, 900 |
| みんなで子育て | ★ 女性向けビジネススキルアップ研修支援事業 | 1, 188 | 0 | 1, 188 |
| V. V. G. J. F. C. | ★ 女性デジタル人材育成事業 | 2, 400 | 0 | 2, 400 |
| | ★ 高等技術学校施設内訓練託児サービス事業 | 3, 485 | 0 | 3, 485 |
| | ★ 女性人材正規雇用促進事業 | 4, 796 | 0 | 4, 796 |
| | 女性・高齢者等就労相談拠点運営事業 (★中西讃サテライト拠点設置) | 18, 727 | 12, 127 | 6, 600 |
| | ★ 女性が輝くリーダー養成事業 | 4, 200 | 1, 230 | 2, 970 |
| | 小計 | 90, 083 | 57, 732 | 32, 351 |
| | 合 計 | 1, 837, 131 | 945, 733 | 891, 398 |

[※]令和5年度事業費については、拡充前を含めた全体事業費を記載。

令和5年度に創設・改正する主な事業・制度等

【県民100万人計画】

| 項目 | 内容 | 開始時期 | 所管課名 |
|---------------|---|------------------------|--------|
| 女性が輝くリー | 女性活躍による地域活力の向上を図るため、地域 | 令和5年4月~ | 男女参画・県 |
| ダー養成事業 | や働く場における女性リーダーの育成を推進すると | | 民活動課 |
| | ともに、ネットワークづくりを支援 | | |
| 女性デジタル人 | 女性を対象にデジタルスキルを活用した起業やフ | 令和5年4月~ | 男女参画・県 |
| 材育成事業 | リーランス等の「新しい働き方」を支援 | | 民活動課 |
| 五名ダム水道渇 | 五名ダム再開発事業において、異常渇水時に水道 | 令和5年4月~ | 水資源対策課 |
| 水対策支援事業 | 水源として活用するための新たな容量確保を行う香 | | |
| | 川県広域水道企業団に対して助成 | | |
| 関係人口と連携・ | 担い手の確保や中間支援組織の育成、将来的な移 | 令和5年4月~ | 地域活力推進 |
| 協働した地域づ | 住・定住につなげるため、関係人口と連携・協働した | | 課 |
| くり実践支援事 | 地域単位の地域づくり活動を支援 | | |
| 業 | | A = 1 | H 1 |
| 高松合同庁舎整 | 老朽化が進み、耐震性に問題がある高松合同庁舎 | 令和5年4月~ | 財産経営課 |
| 備事業 | の移転整備にかかる基本設計等を実施 | | |
| 自助・共助対策推 | 市町が実施する防災・減災対策のうち、県民の「自 | 令和5年4月~ | 危機管理課 |
| 進事業 | 助」・「共助」の強化に繋がる取組み等に対して支援 | | |
| | 県民の防災意識向上と具体的な防災対策の促進を目 | 令和5年4月~ | 危機管理課 |
| 進事業 | 的として、県内の大型商業施設やアウトドアイベン | | |
| | トと連携した参加実践型の防災イベントを実施 | | |
| 高齢者安全運転 | 運転に不安を感じる高齢者などへ、安全運転に役立 | 令和5年夏頃~ | くらし安全安 |
| サポート事業 | つきめ細かなアドバイスが行われる運転適性診断・ | | 心課 |
| (適性診断・カ | カウンセリングの受講に対して支援 | | |
| ウンセリングの 受講促進) | | | |
| 防犯ボランティ | <u></u> 防犯ボランティア団体等の活動促進を図るため、ア | 令和5年4月~ | くらし安全安 |
| ア活動促進・支援 | , | | 心課 |
| 事業 | を実施 | | |
| チームオレンジ | 地域で認知症の方を支援する仕組みであるチーム | <u> </u> | 長寿社会対策 |
| 設立支援事業 | オレンジの設立を目指す市町に対し医療専門職等に | - 1. 1 1 - 1 /4 | 課 |
| | よる活動支援を実施 | | |
| 介護助手等普及 | 介護職員の負担軽減や業務を効率化のため、地域 | <u></u> | 長寿社会対策 |
| 推進支援事業 | の元気な高齢者など、介護の周辺業務を行う介護助 | | 課 |
| | 手の掘り起こしを実施 | | ,. |
| | | | |

| 項目 | 内容 | 開始時期 | 所管課名 |
|----------|--------------------------|---------|--------|
| 意思疎通支援事 | 香川県に登録した失語症者向け意思疎通支援者を | 令和5年4月~ | 障害福祉課 |
| 業(うち失語症者 | 派遣し、失語症者の円滑なコミュニケーションを図 | | |
| 向け意思疎通支 | ることにより、失語症者の地域での自立生活および | | |
| 援者派遣) | 社会参加を促進 | | |
| 障害者の「仕 | 複数の就労系事業所が参加する共同受注窓口にス | 令和5年4月~ | 障害福祉課 |
| 事・担い手開 | ーパーバイザーを配置し、新規業務の開拓や既存業 | | |
| 拓」推進事業 | 務の拡充を行うとともに、新しい担い手を獲得し共 | | |
| | 同受注窓口の売り上げ増加につなげ、工賃向上を支 | | |
| | 援する体制を強化 | | |
| ひきこもり対策 | 外出に抵抗があり支援に繋がっていないひきこも | 令和5年4月頃 | 障害福祉課 |
| 事業(うちオン | りの方が社会と繋がれる一歩としてオンラインで集 | \sim | |
| ライン居場所の | まれる居場所を設置 | | |
| 設置) | | | |
| 感染管理認定看 | 令和5年度に感染管理認定看護師教育機関を開設 | 令和5年4月~ | 医務国保課 |
| 護師教育機関運 | 予定の香川県看護協会に対して、その運営費の一部 | | |
| 営費補助事業 | を補助 | | |
| 次代を担う若者 | 若い世代が、希望する結婚、妊娠・出産を実現で | 令和5年4月~ | 子ども政策課 |
| のライフデザイ | きるよう、結婚、妊娠・出産、子育てに関する正し | | |
| ン講座事業 | い知識やライフデザインの重要性について学ぶ講座 | | |
| | を開催 | | |
| かがわ縁結び支 | 会員の活動を促進するため、マッチングシステム | 令和5年4月~ | 子ども政策課 |
| 援センター事業 | に、性格診断によるお勧めマッチング機能を追加 | | |
| (拡充) | | | |
| 結婚・子育て応援 | 社会全体で結婚や子育てを応援する機運を醸成す | 令和5年4月~ | 子ども政策課 |
| 情報発信事業 | る取組みを行うとともに、結婚や子育てに関する情 | | |
| | 報を発信 | | |
| 男性の家事・育児 | 男性が育児をしやすい環境整備を進めるとともに | 令和5年4月~ | 子ども政策課 |
| 推進事業 | 男性の家事・育児参画を推進するため、当事者への意 | | |
| | 識改革の取組みを実施 | | |
| 第3期かがわ健 | 市町が地域のニーズに応じ創意工夫を凝らした取 | 令和5年4月~ | 子ども政策課 |
| やか子ども基金 | 組みを計画的に実施できるよう本県独自の支援を実 | | |
| 事業 | 施 | | |
| 子育て拠点の充 | 地域における身近な子育て拠点の充実に向けた調 | 令和5年4月~ | 子ども政策課 |
| 実に向けた調査・ | 査・検討を実施 | | |
| 検討 | | | |
| 産後ケア交通費 | 県内どこに住んでいても安心してケアが受けられ | 令和5年4月~ | 子ども家庭課 |
| 補助事業 | る環境を整えるため、産後ケア事業を受ける際の交 | | |
| | 通費を助成する市町に対し補助 | | |
| | | | |
| <u> </u> | • | | |

| 項目 | 内 容 | 開始時期 | 所管課名 |
|--|---|-------------|---------------------------------|
| 子ども医療費助 | 子ども医療費の負担軽減を図るため、市町が行う | 令和5年4月~ | 子ども家庭課 |
| 成事業 (拡充) | 子ども医療費支給事業に補助(助成対象を小学校就 | | |
| | 学前から小学校3年生まで引上げ(所得制限なし)) | | |
| 保護者·保育者 | 使用済み紙おむつを私立保育所等で処分するため | 令和5年4月~ | 子ども家庭課 |
| 負担軽減のため | の費用を助成する市町に対し補助 | | |
| の紙おむつ処分 支援事業 | | | |
| 派遣保育士によ | | 令和5年4月~ | 子ども家庭課 |
| る保育の受け皿 | 一年度速中に発生する特機児童の受人れど可能とす。 るため、必要な時期・場所に、必要な保育士を派遣 | 13440 173 | 1 C 0 3000 ENR |
| 拡大事業 | するために要する経費の一部を補助 | | |
| 派遣保育士によ | 一時預かり事業の実施を支援するため、必要な保 | 令和5年4月~ | 子ども家庭課 |
| る一時預かり拡 | | | |
| 大事業 | FILEWIE / STORES / STEERS | | |
| 保育所等ICT | 登園管理、保育記録、保護者への通知、病児保育 | 令和5年4月~ | 子ども家庭課 |
| 化推進事業 | 事業の予約受付など ICT を活用した業務効率化につ | | |
| | いて、私立保育所・認定こども園等での推進を図る | | |
| 1 | ため、事業者負担の一部を補助 | A | → 101 년·년·3m |
| ヤングケアラー 支援体制強化事 | 相談支援機関職員等に対する研修の実施や、ヤン | 令和5年4月~ | 子ども家庭課 |
| 業 | グケアラー等を対象としたオンライン上の交流の場 | | |
| | を設置 | A | W/ Fi -1. White |
| 女性向けビジネスキルアップ | 出産・子育て等によりキャリアが中断した女性の | 令和5年4月~ | 労働政策課 |
| 研修支援事業 | 就職を支援するため、即戦力として求められるパソ | | |
| | コン操作等に関する短期間の研修を実施 | A | W KI -1 M-3H |
| 高等技術学校施 設内訓練託児サ | 未就学児を子育て中の女性等が高等技術学校の施 | 令和5年4月~ | 労働政策課 |
| ービス事業 | 設内訓練を受講しやすい環境を整備するため、民間 | | |
| | の託児施設を活用した託児サービスを付加 | A | W/ Fi -1. White |
| 女性人材正規雇 用促進事業 | 女性の正規雇用での就職を促進するため、子育て | 令和5年4月~ | 労働政策課 |
| · // // // // // // // // // // // // // | を応援する企業等からの女性向け求人の開拓や、相 | | |
| 女性・高齢者等 | 談対応などを行う人材採用コーディネーターを配置 | 令和5年4月~ | 労働政策課 |
| 就労相談拠点運 | 「かがわ女性・高齢者等就職支援センター」の中 | MAHO 十4万 | 刀渺处水味 |
| 営事業 | 西讃サテライト拠点を新たに設置し、県内全域にき め細やかな支援が行き届くよう体制を強化 | | |
| 障害者雇用サポ | | 令和5年4月~ | 労働政策課 |
| 一ト事業 | 民間企業における障害者の雇用促進を図るため、 県内企業等に対し、雇用に向けた個別支援を行うコ | HAHO | // 1 / /2//2/17 1//1 |
| | 県内企業寺に対し、権用に向けた個別又抜を打りコートーディネーターを配置 | | |
| | / 1 17 / 2 日山世 | | |

| 項目 | 内容 | 開始時期 | 所管課名 |
|---|---|----------|-------------------------------|
| ため池監視・管理体制強化事業 | 地震や豪雨時のため池の状況を速やかに把握する ことで、決壊等による被害の未然防止を図るため、 ため池管理者等が遠隔監視を行う水位計や監視カメ ラの導入に要する経費を補助 | 令和5年4月~ | 土地改良課 |
| 県民の安全・安心 を守る警察スマ ート化事業 | 警察情報の統合アプリ「ヨイチアプリ(仮)」を開発・導入し、地図情報やメール機能等により、犯罪や交通事故等の情報を一元的かつ迅速に提供する環境を整備 | ~ | 警察本部 広聴・被害者 支援課 |
| 「STOP!特殊詐欺」被害防止対策プラン | 特殊詐欺事案について、社会全体の抵抗力を高め、特殊詐欺の撲滅を目指すため、被害件数が増加している高齢者に重点をおいた予防活動や水際対策を強化 | 令和5年5月頃~ | 警察本部 生活安全企画 課 |
| I C T 活用教育 推進事業 | 学校教育の情報化を推進するため、基本的な施策の方向性を示す推進計画の策定とともに、小中学校におけるICT活用のサポートを受けられる体制の整備や、県立学校へのICT支援員の派遣などを実施 | | 義務教育課 高校教育課 特別支援教育 課 |
| 総務事務システ ムモデル実証事 業 | 小中学校における休暇や旅費の申請等について、 県が導入している総務事務システムを市町にモデル 的に導入することで事務の効率化を図るとともに、 その効果を検証 | 令和5年4月~ | 義務教育課 |
| いじめ・不登校等 対策事業(校内サポートルーム研 究指定校事業) | 研究指定校において空き教室を利用した校内サポートルームを開設することを通して、不登校傾向の 児童生徒にとっての居場所や個別最適な学習機会の 選択肢を増やす実証研究を実施 | 令和5年4月~ | 義務教育課 |
| 就学前教育サポ ート事業(幼児 教育支援センタ ー設置事業) | 保育者の資質向上に向け、義務教育課内に幼児教育支援センターを設置し、幼稚園、認定こども園、 保育所における充実した教育・保育を推進 | 令和5年4月~ | 義務教育課 |
| 県立高校教室空 調経費公費化事 業 | 県立高校等の普通教室、特別教室の冷暖房に係る 経費を公費で対応 | 令和5年4月~ | 高校教育課 |
| 部活動改革推進 事業 | 中学校の休日部活動の地域移行について、本県に おける導入方法の検討や体制整備、実証事業の支援 を実施 | | 保健体育課 生涯学習・文 化財課 |

【デジタル田園都市100計画】

| 項目 | 内容 | 開始時期 | 所管課名 |
|----------------------|-----------------------------|--------------------|---|
| 空飛ぶクルマ導 | 都市の渋滞回避や離島・山間部での新たな移動手 | 令和5年4月~ | 政策課 |
| 入検証事業 | 段など地域課題の解決への有用性が期待される「空 | | |
| | 飛ぶクルマ」について、県内での導入・展開の可能 | | |
| | 性について検証・検討 | | |
| データ連携基盤 | 地域課題解決に資する革新的サービスの創出・ | 令和5年4月~ | デジタル戦 |
| 整備事業 | 実装等に際して必要となる、県や市町、事業者が | | 略総室デジ |
| | 持つ多様なデータを集積・連携することができる | | タル戦略課 |
| | 「地域のデータ連携基盤」の構築に向けた調査等 | | |
| | を実施 | | |
| 電子申請・電子 | 申請等から手数料等の納入までの手続をデジタ | 令和5年10月~ | 会計課 |
| 決済実施事業 | ルでも完結できるようにするため、電子申請・届出 | (予定) | 情報システ |
| | システムにキャッシュレス決済機能を付加し、運用 | | ム課 |
| 電子契約システ | 事業者の利便性向上と県の事務の効率化を図る | 令和6年1月~ | 会計課 |
| ム運用事業 | ため、インターネット上で契約を締結することによ | (予定) | |
| | り、契約書の印刷・製本や郵送・持参、押印等が不 | | |
| | 要となる電子契約を導入 | | |
| 地域脱炭素導入 | 市町や地元関係事業者を対象に専門家による先 | 令和5年4月~ | 環境政策課 |
| 支援事業 | 進的な地域マイクログリッド等の勉強会を実施す | | |
| | るほか、市町における脱炭素社会の構築に向けた事 | | |
| | 業計画の策定などの取組みを支援 | | |
| 初期費用ゼロ太 | 県内における太陽光発電設備の更なる普及促進 | 令和5年4月~ | 環境政策課 |
| 陽光発電設備導 入促進事業 | に向け、リースや PPA (電力販売契約) による初期 | | |
| 八促進事未 | 費用のかからない太陽光発電設備の設置について | | |
| H > 2 > 2 > 2 | 広報啓発を実施 | A = 1 : . = | arm take take and are |
| 豊かな海をめざ | 本県海域における生物の多様性及び水産資源の | 令和5年4月~ | 環境管理課 |
| す栄養塩類管理 事業 | 持続的な利用の確保の課題に対応するため、「栄養 | | |
| ず未 | 塩類管理計画」を策定し、特定の海域で下水処理施 | | |
| | 設からの栄養塩類の供給を可能とするとともに、水 | | |
| * 11 = 17 / 14 1 1 1 | 質のモニタリング体制を確保 | \ | 7 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 |
| 森林整備担い手育成コース開講 | 林業の担い手の育成・確保のため、農業大学校に | 令和5年4月~ (令和6年4月 | みどり整備 課 |
| 準備事業 | おいて、森林整備の担い手育成が可能な専攻コース | 開講予定) | 林 |
| T VIII 7" 7" | 開講準備の実施 | NITHE 1 VC) | |

| 項目 | 内容 | 開始時期 | 所管課名 |
|----------|---------------------------|---------|----------------------|
| プラスチック等 | 環境への負荷を低減させる持続可能な循環型社 | 令和5年4月~ | 廃棄物対策 |
| 資源循環促進事 | 会の実現に向け、プラスチックをはじめとした資源 | | 課 |
| 業 | の3Rの推進を図るための調査や普及啓発等を実 | | |
| | 施 | | |
| 香川県企業誘致 | 企業誘致の基盤となる産業用地を確保するた | 令和5年4月~ | 企業立地推 |
| 条例に基づく助 | め、民間事業者による工業団地の整備費用に対す | | 進課 |
| 成制度の拡充 | る助成制度を創設。 | | |
| | また、若者が魅力を感じる働く場を創出するた | | |
| | め、情報処理関連施設(ソフトウェア業等)、地方 | | |
| | 拠点強化施設に対する事務所賃借料の助成対象期 | | |
| | 間を延長するなど助成制度を拡充 | | |
| カーボンニュー | カーボンニュートラルポートの形成を支援する | 令和5年4月~ | 企業立地推 |
| トラルポート形 | ため、エネルギー関連分野における工場等を設置 | | 進課 |
| 成支援助成金 | した企業に対する助成制度を創設 | | |
| 「かがわスター | 本県のスタートアップ支援に携わる関係機関で | 令和5年4月~ | 産業政策課 |
| トアップカンフ | 構成する「かがわスタートアップカンファレンス」 | | |
| アレンス」設置・ | を設置し、本県のスタートアップ支援施策のあり方 | | |
| 運営事業 | や今後の方向性を検討 | | |
| 香川県スタート | 香川インテリジェントパークを県内起業家の集積 | 令和5年4月~ | 産業政策課 |
| アップスクエア | 地とする「香川県スタートアップスクエア」を目指し、 | | |
| 事業 | 活動拠点となる起業家向けのオフィスを提供 | | |
| スタートアップ | (公財)かがわ産業支援財団において、創業前から | 令和5年4月~ | 産業政策課 |
| 等経営相談窓口 | 創業後のサポートまで、起業家の成長段階に応じた専 | | |
| 事業 | 門家によるきめ細やかな相談対応体制を拡充 | | |
| (拡充) | | | |
| 香川県スタート | ビジネスチャレンジコンペを開催し、優秀なビジ | 令和5年4月~ | 産業政策課 |
| アップ成長加速 | ネスプランに対し、事業化に要する経費を支援 | | |
| 化事業 | | | |
| オンラインイベ | 主に卒業年次前の学生を対象に、オンラインイベ | 令和5年4月~ | 労働政策課 |
| ントシステムを | ントシステムを活用して、県内企業が合同で企業P | | |
| 活用した就職イ | R等を行う就職イベントを開催 | | |
| ベント開催事業 | | | |
| 農地最適利用マ | 「地域計画(人・農地プラン)」の策定支援を含む | 令和5年4月~ | 農業経営課 |
| ネジメント推進 | 地域における農地の最適利用の実現に向けた農地 | | |
| 事業 | マネジメントを推進するとともに、農地の最適利用 | | |
| | のためのモデル的な取組みを支援 | | alle site s a series |
| 次世代の香川型 | 野菜、果樹などで、換気性能に優れる片屋根ハウ | 令和5年4月~ | 農業経営課 |
| 施設園芸プラッ | スに高畝栽培や無人走行防除機の技術を組み合わ | | |
| トフォーム開発 | せ、人と環境にやさしい施設園芸の高収益生産体系 | | |
| 事業 | を開発・実証 | | |

| 項目 | 内容 | 開始時期 | 所管課名 |
|---------|---------------------------------------|----------------|-------------|
| 「さぬきの夢」 | 「さぬきの夢」新品種の生産体制の確立、小麦の | 令和5年4月~ | 農業生産流 |
| 新品種導入促進 | 品質を測定する機器の整備や実需評価等による早 | | 通課 |
| 事業 | 期実用化・導入を促進 | | |
| 「さぬき讃シリ | 「さぬき讃シリーズ」について、店舗自らが積極 | 令和5年4月~ | 農業生産流 |
| ーズ」プロモー | 的に情報発信やPRを行う量販店を登録する制度 | | 通課 |
| ション事業 | を創設し、認知度向上及び消費拡大の取組みを実施 | | |
| (拡充) | | A 5 = F 4 D | # 44# |
| 地域計画実現化 | 将来の農地利用を明確化した地域計画の実現に | 令和5年4月~ | 農村整備課 |
| 促進生産基盤整 | 向け、地域のニーズに即した農地集積や高収益作物 | | |
| 備事業 | へ転換するための生産基盤整備を支援 | △ fn E 左 4 日 。 | 典 扑 敢 / 洪 钿 |
| 農業集落排水施 | 既存の農集落排水施設の再編・集約や省エネルギ | 令和5年4月~ | 農村整備課 |
| 設適正化支援事 | 一技術導入等の取組方針をとりまとめた維持管理 適正化計画の策定を支援 | | |
| 新規漁業就業者 | 新規就業者等を対象に、漁船及び漁具の修繕等に | ○ 令和5年4月~ | 水産課 |
| 応援資金利子補 | 係る資金需要に対応するため、西日本信用漁業協同 | 月和3千年月 | 八座麻 |
| 給事業 | 組合連合会が融資する新規就業者応援資金に対し | | |
| | て利子補給を実施 | | |
| ハマチ人工種苗 | 県内ハマチ養殖の経営安定化のため、ハマチ人工 | 令和5年4月~ | 水産課 |
| 養殖モデル事業 | 種苗を活用した養殖のモデル事業に対する支援や、 | | |
| | 本県の海域特性にあった養殖手法を検証し、県内養 | | |
| | 殖業者へ展開 | | |
| 漁獲報告ウェブ | 漁業者等がスマートフォンやパソコンから漁獲 | 令和5年4月~ | 水産課 |
| システム開発事 | 情報を報告できるウェブシステムを開発 | | |
| 業 | | | |
| 高松港港湾脱炭 | 重要港湾である高松港において、港湾脱炭素化推 | 令和5年4月~ | 港湾課 |
| 素化(カーボン | 進計画を策定 | | |
| ニュートラルポ | | | |
| ート)推進計画 | | | |
| 策定事業 | | | |
| サンポート高松 | サンポート高松地区において、香川県立アリーナ | 令和5年4月~ | 都市計画課 |
| 地区プロムナー | などの新たな施設整備にあわせて、地区全体とし | | |
| ド化検討事業 | て、にぎわいがある一大プロムナードとなるよう、 | | |
| | 歩行空間の検討を実施 | | |
| 高松港(玉藻地 | 高松港玉藻地区において、11万トン級までの大 | 令和5年8月~ | 港湾課 |
| 区)大型クルー | 型クルーズ客船の受入れが可能となる施設整備を | | |
| ズ客船受入施設 | 実施 | | |
| 整備事業 | | | |

【にぎわい100計画】

| 項目 | 内容 | 開始時期 | 所管課名 |
|-----------|---------------------------|------------|--|
| 東京藝大連携 | 東京藝術大学美術学部と連携して、瀬戸内海を | 令和5年4月~ | 文化振興課 |
| 「瀬戸内海分校 | テーマに美術展やワークショップを開催するとと | | |
| プロジェクト」 | もに、県内の高校生らに、アーティストのリサー | | |
| 事業 | チから発想、制作、展示まで、それらの一連の流 | | |
| | れを学ぶ機会を提供 | | |
| 瀬戸内海歴史民 | 瀬戸内海歴史民俗資料館開館 50 周年を記念し、 | 令和5年4月~ | 文化振興課 |
| 俗資料館開館 50 | 館蔵資料を活用して年間を通じた海の学びの展示 | | |
| 周年事業 | 等を実施 | | |
| 讃岐の伝統文化 | 地域の伝統文化や暮らしの文化を次世代に継承 | 令和5年4月~ | 文化振興課 |
| 保存継承事業 | できるよう、文化資源の掘り起しなどのための調 | | |
| | 査等を行うほか、魅力発信など価値向上の取組み | | |
| | を支援 | <u> </u> | □1 → 4 × × × × × × × × × × × × × × × × × × |
| 県有文化・交流 | ユニバーサルデザイン推進の取組みとして、多 | 令和5年4月~ | 財産経営課 |
| 施設等トイレ洋 | くの県民や来県者が利用する文化・交流施設など | | |
| 式化等環境整備 | のトイレ洋式化等の環境整備を実施 | | |
| 事業 | | <u> </u> | 知小村田田田 |
| 島へ行こうキャ | 県民をはじめ多くの観光客に、多島美を誇る瀬 | 令和5年4月~ | 観光振興課 |
| ンペーン事業 | 戸内の素晴らしさを改めて感じてもらい、島を訪 | | |
| | れるきっかけづくりや、島を含めた本県への誘客 | | |
| 魅力発見ハッシ | 旅行者等に県内の魅力や感動をSNSに投稿し | 令和5年4月~ | 観光振興課 |
| ュタグキャンペ | てもらうキャンペーンを実施し、全国に向けて情 | 1740 171 | END TIME SHAPE |
| ーン事業 | 報発信 | | |
| 新たな旅行需要 | 大阪・関西万博が開催される 2025 年に向け、新 | 令和5年4月~ | 観光振興課 |
| 開拓事業 | たな市場開拓のため、旅行商品の造成やプロモー | | PARTY CONTRACTOR IN CONTRACTOR |
| | ション活動を実施 | | |
| サンポート高松 | サンポート高松地区において、香川県立アリー | 令和5年4月~ | 都市計画課 |
| 地区プロムナー | ナなどの新たな施設整備にあわせて、地区全体と | | |
| ド化検討事業 | して、にぎわいがある一大プロムナードとなるよ | | |
| (再掲) | う、歩行空間の検討を実施 | | |
| 高松港(玉藻地 | 高松港玉藻地区において、11万トン級までの | 令和5年8月~ | 港湾課 |
| 区) 大型クルー | 大型クルーズ客船の受入れが可能となる施設整備 | | |
| ズ客船受入施設 | を実施 | | |
| 整備事業(再掲) | | | |
| かがわ芸術体験 | 子どもたちの豊かな感性をはぐくむため、発達 | 令和5年4月~ | 生涯学習• |
| 推進事業 | 段階に応じた体験活動など文化芸術に接する機会 | | 文化財課 |
| | や専門的な指導を受ける機会の提供を充実 | | |

【その他】

| 項目 | 内容 | 開始時期 | 所管課名 |
|------------|------------------------|---------|------|
| 外国人住民と共 | 県の直面する諸課題について、外国人住民と議論 | 令和5年4月~ | 国際課 |
| に創る未来かが | し提案を行う「外国人住民会合」を開催し、外国 | | |
| わ事業 | 人住民がもたらす多様性・異文化の力を地域活性 | | |
| | 化に活用し、地域を担う一員としての外国人のあ | | |
| | り方を発信 | | |
| 地域日本語教育 | 外国人住民が社会生活に必要な日本語能力を身に | 令和5年4月~ | 国際課 |
| の体制づくり推 | 付けられるよう、関係機関と連携し、地域日本語 | | |
| 進事業 | 教育体制の整備を推進 | | |
| ブラジル香川県 | 知事等訪問団が現地を訪れ、祝意を表するととも | 調整中 | 国際課 |
| 人移住 110 周 | に、移住者の労苦をねぎらい、今後の関係強化及 | | |
| 年、ペルー県人 | び交流を促進 | | |
| 移住 120 周年、 | | | |
| パラグアイ香川 | | | |
| 県人会創立 50 | | | |
| 周年記念事業 | | | |

令和5年度に新たに実施される主な行事

| 項目 | 内容 | 開催時期 | 所管課名 |
|--------------|----------------------------|-----------|--------|
| 県立ミュージア | 弘法大師空海の生誕 1250 年という大きな節目を記 | 令和5年4月22 | 文化振興課 |
| ム 弘法大師空 | 念して、ゆかりの宝物をはじめ、弘法大師信仰のひ | 日~5月21日 | |
| 海生誕 1250 年記 | ろがりと様相、そして誕生の霊地・善通寺を中心と | | |
| 念特別展「空海 | した各寺院の貴重な文化財を、近年の調査研究の成 | | |
| 一史上最強、讃 | 果なども織り交ぜて紹介する特別展を開催 | | |
| 岐に舞い降りた | | | |
| 不滅の巨人」 | | | |
| ART SETOUCHI | 芸術祭の継続作品を公開し、併せて関連イベント等 | 未定 | 瀬戸内国際芸 |
| | を実施 | | 術祭推進課 |
| 拉致問題を考え | 拉致問題に対する県民の理解と関心を深めるた | 令和6年1月頃 | 健康福祉総務 |
| る国民の集い | め、政府拉致問題対策本部及び県議会拉致議連と共 | | 課 |
| | 催で開催 | | |
| かがわ女性就労 | 女性の就労促進に向けた機運醸成を図るため、県内 | 令和5年4月 14 | 労働政策課 |
| 促進シンポジウ | 企業の経営者等を対象としたシンポジウムを開催 | 日 | |
| ム (仮称) | | | |
| 瀬戸大橋開通 35 | 令和5年4月に瀬戸大橋が開通35周年を迎える | | 交通政策課 |
| 周年記念事業 | ことから、関係機関等と連携し、記念事業を開催 | | |
| 高松港周遊クル | G7広島サミットに伴う都市大臣会合の機運を醸 | 令和5年6月~ | 港湾課 |
| ーズ事業 | 成するため、海から高松の都市景観を眺めること | 7月(予定) | |
| | によって、その魅力を再発見できるよう、高松港 | | |
| | における周遊クルーズイベントを実施 | | |